

鶴嶺東地区まちぢから協議会会議報告書

部会名	防災減災部会	会議名	防災減災部会会議		
日付	令和4年1月14日	場所	鶴嶺東コミセン 2階大会議室	記入者	西江園
<主な内容>					
① 自主防災会(各自治会)の連絡網・組織表提出について 西久保…作成した。円蔵…作成中。					
② 防災訓練の報告について 各自治会の実施状況を、「スクラム」に掲載する。先月の自治会連合会会議にて依頼した様式で、報告を提出して欲しい。未提出の自治会は今月中に提出してください。					
③ 感震ブレーカーの申請状況について 鶴嶺東地区としての申請は1回にしたかったが、結果3回の申請になった。完了していなかった自治会の申請状況を確認した。 西久保…12月までに6台完了。 円蔵…8台追加申請した。7月に申請した100台と合わせて、108台の申請となった。 この感震ブレーカーの助成事業は、来年度も実施される見込みである。 ・設置に際し発生した事例について（円蔵自治会） KIセンサー製の製品について、アース線が設置できない家が100件のうち10件程度あった。比較的新しい家は設置に問題はなかったが、古い家の場合には地中に埋めるタイプのアース線があり、これが使用できない。住民自身が業者に設置を依頼したが、工事費に35000円程度の見積もりが出されるケースもあった。 KIセンサー製の製品は、揺れの直後に切れるのではなく、3分程度経ってから切れる仕組みになっており、夜間の地震の際などは、すぐに暗くならないメリットもある。新しい家への設置が推奨される。					
④ 防災用トランシーバーの管理（一覧作成）について 2016年、鶴嶺東地区に27台のトランシーバーが支給され、各自治会が数台ずつ持つようにしている。 電波管理局への使用料は、まちぢから協議会で支払っているが、機器の一覧が無いので整備したい。 先月の自治会連合会にて、シリアルナンバー（箱に記載された「T」から始まる番号）の調査を依頼した。しかし、「T」から始まる番号は製造番号なので、識別符号を再調査して来月再報告して欲しい。 <識別符号の調べ方（資料）> 無線機本体のバッテリーを外すと銘板がある。CSMの横に書かれた番号が識別符号。					
⑤ 消火器の設置場所などが記載された地図の作成について 平成30年に実施した「防災”も”まちづくり」の活動で、中学生と一緒に消火器ボックスの色を塗り直し、消火器の設置場所の周知などに成果をあげた。「あなたの街」地図を作成している（株）シーエムに交渉し、①街頭消火器、②移動式ホース格納庫、③防災倉庫の場所を表記してくれることになった。費用は無料。鶴嶺東地区全体のものを作りたいので、3月までに、各自治会区域内を調査し、この3点の場所を明記した地図を作成して欲しい。 <作成方法> 既存の地図を拡大してモノクロコピーする（複数枚の場合あり）。色の付いたペンで印を付ける（大きすぎるシールなどは不可）。					

鶴嶺東地区まちぢから協議会会議報告書

○その他

防災リーダーの割り振りをしているが、高齢の方(平均年齢 75 歳程度)が多く、有事の際に実際に動ける方がおらず、実態を伴わない可能性があり困っている。他の自治会での取り組みについて知りたい。(円蔵自治会)

→ 今年度の防災リーダー研修の参加者は、サニータウン、TBS、矢畑、ホームタウンが2名、浜之郷は3名、矢畑は4名。アイランズでは、エレベーター広告などで周知している。高齢化はどの自治会も課題となっている。

<次回の予定・内容>

2月18日(金) 13:00～ 役員会

<その他>

防災減災部会 出席者19名 ※敬称略

森谷(円蔵)、高橋(円蔵)、赤羽根(矢畑)、岩壁(矢畑)、三堀(西久保)、石井(西久保)、尾坂(浜之郷)、長谷川(浜之郷)、内藤(下町屋)、岡本(アイランズ)、吉原(TBS)、青木(TBS)、坪井(サニータウン)、植松(サニータウン)、嵩(ホームタウン)、西江園(ホームタウン)、成瀬(民生委員)、岩壁(センター長)、忠隈(市民自治推進課)